

## 鴨川市水道事業運営委員会次第

日 時 平成30年11月5日(月)

午後3時00分

場 所 鴨川市水道局 1階 会議室

1 開 会

2 市長あいさつ

3 議 事

(1) 平成30年度鴨川市水道事業会計補正予算(第1号)について

4 その他

5 閉 会

# 鴨川市水道事業運営委員会委員名簿

任期：2年

期間：自 平成29年4月 1日

至 平成31年3月31日

氏 名	職 名	備 考
鈴 木 美 一	市 議 会 議 員	会 長
川 股 盛 二	〃	
松 井 寛 徳	〃	
山 崎 美 保 子	識 見 を 有 す る 者	
川 上 正 利	〃	
梶 恵 子	〃	
村 尾 信 行	〃	
中 村 康 仁	〃	副 会 長
満 田 秀 夫	〃	
高 梨 俊 和	〃	

議案第 号

平成 30 年度鴨川市水道事業会計補正予算（第 1 号）

第 1 条 平成 30 年度鴨川市水道事業会計の補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。

第 2 条 予算第 4 条本文括弧書を「(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 620,281 千円は、過年度分損益勘定留保資金 361,900 千円、減債積立金 230,023 千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 28,358 千円)」に改め、資本的収入の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第 1 款 資本的収入	300,793 千円	15,300 千円	316,093 千円
第 4 項 負担金	0 千円	15,300 千円	15,300 千円

(債務負担行為)

第 3 条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

(単位 千円)

事項	期間	限度額
横渚浄水場運転管理等業務委託料	自 平成 3 1 年度 至 平成 3 3 年度	44,959
電気・通信等施設設備及び事務機器等の保守に係る委託料	平成 3 1 年度	3,754
水質検査業務に係る委託料	平成 3 1 年度	15,048
土砂処理業務に係る委託料	平成 3 1 年度	34,826
薬品等に係る購入費	平成 3 1 年度	54,215

平成 30 年 月 日提出

鴨川市長 亀田 郁夫

予 算 に 関 す る 説 明 書

1) 予 算 の 実 施 計 画	-----	1
2) 予 定 キ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー 計 算 書	-----	2

1) 平成30年度鴨川市水道事業会計補正予算(第1号)実施計画

資本的收入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	説明	
						節	金額
1 資本的收入			300,793	15,300	316,093		
	4 負担金		0	15,300	15,300		
		1 負担金	0	15,300	15,300	負担金	15,300

2) 平成30年度鴨川市水道事業会計補正(第1号) 予定キャッシュ・フロー計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	千円	千円	千円
1. 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益(△は純損失)	69,533	0	69,533
減価償却費	444,575	0	444,575
引当金の増減額(△は減少)	215	0	215
長期前受金戻入額	△ 137,841	0	△ 137,841
固定資産除却損	680	0	680
未収金の増減額(△は増加)	4,678	0	4,678
未払金の増減額(△は減少)	3,907	0	3,907
たな卸資産の増減額(△は増加)	78	0	78
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>385,825</u>	<u>0</u>	<u>385,825</u>
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 502,068	0	△ 502,068
負担金による収入	0	15,300	15,300
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 502,068</u>	<u>15,300</u>	<u>△ 486,768</u>
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	120,000	0	120,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 374,536	0	△ 374,536
出資金による収入	167,900	0	167,900
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 86,636</u>	<u>0</u>	<u>△ 86,636</u>
資金増加額(△は減少額)	△ 202,879	15,300	△ 187,579
資金期首残高	<u>1,139,835</u>	<u>348,489</u>	<u>1,488,324</u>
資金期末残高	936,956	363,789	1,300,745

議案第 号

平成 30 年度鴨川市水道事業会計補正予算（第 1 号）

1 提案理由

平成 30 年度鴨川市水道事業会計予算に変更を加える必要が生じ、補正予算（第 1 号）を調製したので、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 96 条第 1 項第 2 号の規定により議決を求める。

2 内容

資本的収入及び支出

収入

（単位 千円）

款	項	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的収入		300,793	15,300	316,093
	4 負担金	0	15,300	15,300

3 補正概要

資本的収入及び支出

（収入） 負担金の追加

## 平成30年度鴨川市水道事業上半期業務状況報告書

### 1 工事関係

主要工事等については、以下のとおり実施し、水道水の安定供給に努めました。

#### ○ 老朽管布設替工事他の契約（8本）

- ・ 配水管布設替等

< 横渚浄水場連絡管布設替工事 >      下線は布設替

- ・ 更新その他

< 二子地区加圧所タンク更新工事、石上配水場電磁流量計修繕工事、保台浄水場取水ポンプ更新工事、横渚・保台浄水場監視制御設備更新工事、保台浄水場無停電電源装置修繕工事、保台浄水場ろ過池洗浄装置修繕工事、東町浄水場3号送水ポンプ修繕工事 >

### 2 業務関係について

業務関係については、給水契約数は上半期の9月末現在において、18,393件となり、前年同月と比較して、110件の増加となりました。

また、水道料金は、上半期の9月末現在において、合計596,361,920円となり前年同月と比較して7,049,099円、1.2パーセントの減少となりました。

主な原因として、給水契約件数の増加に伴い、基本料金収入は増加したものの、給水人口の減少及び節水器具等の普及等により、使用水量が減少し、それに伴い従量料金収入が減少したため、全体として水道料金収入は減少となりました。

料金の収納状況については、上半期の9月末現在において、調定額694,230,501

円で前年同月と比較して7,724,349円、1.1パーセントの減少となりました。収納額は、556,940,555円で前年同月と比較して75,788,202円、12.0パーセントの減少となりました。

主な原因として、平成30年9月分の口座振替分水道料金について、9月末が金融機関休業日であったため、9月分の収納にならなかったことにより収納率が減少しました。

上半期合計有収水量は、2,211,451立方メートルで、前年同月と比較して30,081立方メートル、1.3パーセントの減少となりました。

また、上半期合計給水量は2,912,541立方メートルで前年同月と比較して49,263立方メートル、1.7パーセントの減少となりました。

上半期は、前年度と比較して、使用水量の減少に伴い、給水量及び有収水量がともに減少しました。有収率は、管末残塩の定期的な確認及び捨て水量の調整並びに漏水探査等による漏水箇所の早期の発見及び修繕を実施するよう努めた結果、前年度と比較して0.2ポイント向上しました。

### 3 経理関係について

経理関係については、上半期の事業収益において、営業収益は599,706,066円、営業外収益は、受取利息及び配当金等により783,952円となり、これらを合わせた事業収益は600,490,018円となりました。

また、上半期の事業費において、営業費用は288,237,863円、営業外費用は、支払利息及び企業債取扱諸費等により47,136,587円となり、これらを合わせた事業費は335,374,450円となりました。

上半期事業収益合計600,490,018円と上半期事業費合計335,374,450円との差引では265,115,568円の利益となり、前年同期と比較して19,309,729円減少となりました。

下半期の収益的収支の見込みは、収入において、主たる収入となる水道料金は、上半期と同じく有収水量の減少傾向は変わらないため、今後も減少する可能性があります。また、他会計補助金の減額により、千葉県市町村水道総合対策事業補助金も減額となるため、前年度と比較して、他会計補助金及び県補助金を合わせて約2億円の減収が見込まれます。

費用においては、施設の老朽化による修繕費の増加並びに漏水による給水量の増加による動力費、薬品費及び受水費の増加が見込まれ、ますます経営が厳しい状況となることから、今後もより一層効率的な事業運営に努めます。

平成30年度 上半期業務状況報告（主要工事等）

	工事名等	工事費等	契約の相手方
1	横渚浄水場連絡管布設替工事	5,700,000円	富士三建工業(株)
2	二子地区加圧所タンク更新工事	22,250,000円	(株)イノウエ
3	石上配水場電磁流量計修繕工事	5,900,000円	(同)匠環境計測
4	保台浄水場取水ポンプ更新工事	8,600,000円	(株)イノウエ
5	横渚・保台浄水場監視制御設備更新工事	166,838,000円	昱(株)千葉支店
6	保台浄水場無停電電源装置修繕工事	13,770,000円	昱(株)千葉支店
7	保台浄水場ろ過池洗浄装置修繕工事	6,200,000円	JFEアクアサービス機器(株)
8	東町浄水場3号送水ポンプ修繕工事	6,120,000円	昱(株)千葉支店

## 平成30年度上半期事業の概況

(平成30年4月～平成30年9月末) ※税抜

月	収益 ①			費用 ②			当月差引損益 ①-②		
	平成30年度	平成29年度	比較	平成30年度	平成29年度	比較	平成30年度	平成29年度	比較
4	96,014,755円	99,927,799円	△ 3,913,044円	34,599,414円	32,673,947円	1,925,467円	61,415,341円	67,253,852円	△ 5,838,511円
5	97,726,676円	93,733,403円	3,993,273円	53,874,085円	53,336,943円	537,142円	43,852,591円	40,396,460円	3,456,131円
6	93,640,775円	99,097,719円	△ 5,456,944円	51,673,619円	52,201,473円	△ 527,854円	41,967,156円	46,896,246円	△ 4,929,090円
7	97,933,951円	96,728,766円	1,205,185円	44,641,622円	46,485,035円	△ 1,843,413円	53,292,329円	50,243,731円	3,048,598円
8	108,932,233円	109,946,402円	△ 1,014,169円	50,262,495円	47,123,771円	3,138,724円	58,669,738円	62,822,631円	△ 4,152,893円
9	106,241,628円	117,303,076円	△ 11,061,448円	100,323,215円	100,490,699円	△ 167,484円	5,918,413円	16,812,377円	△ 10,893,964円
合計	600,490,018円	616,737,165円	△ 16,247,147円	335,374,450円	332,311,868円	3,062,582円	265,115,568円	284,425,297円	△ 19,309,729円
		前年度比較	△ 2.6%		前年度比較	0.9%		前年度比較	△ 6.8%

月	給水量			有収水量			有収率		
	平成30年度	平成29年度	比較	平成30年度	平成29年度	比較	平成30年度	平成29年度	比較
4	468,871m <sup>3</sup>	476,495m <sup>3</sup>	△ 7,624m <sup>3</sup>	351,235m <sup>3</sup>	367,021m <sup>3</sup>	△ 15,786m <sup>3</sup>	74.9%	77.0%	△ 2.1
5	455,858m <sup>3</sup>	471,777m <sup>3</sup>	△ 15,919m <sup>3</sup>	360,766m <sup>3</sup>	345,994m <sup>3</sup>	14,772m <sup>3</sup>	79.1%	73.3%	5.8
6	471,833m <sup>3</sup>	491,977m <sup>3</sup>	△ 20,144m <sup>3</sup>	344,125m <sup>3</sup>	366,142m <sup>3</sup>	△ 22,017m <sup>3</sup>	72.9%	74.4%	△ 1.5
7	466,545m <sup>3</sup>	481,101m <sup>3</sup>	△ 14,556m <sup>3</sup>	360,231m <sup>3</sup>	356,199m <sup>3</sup>	4,032m <sup>3</sup>	77.2%	74.0%	3.2
8	527,060m <sup>3</sup>	526,684m <sup>3</sup>	376m <sup>3</sup>	403,640m <sup>3</sup>	407,984m <sup>3</sup>	△ 4,344m <sup>3</sup>	76.6%	77.5%	△ 0.9
9	522,374m <sup>3</sup>	513,770m <sup>3</sup>	8,604m <sup>3</sup>	391,454m <sup>3</sup>	398,192m <sup>3</sup>	△ 6,738m <sup>3</sup>	74.9%	77.5%	△ 2.6
合計	2,912,541m <sup>3</sup>	2,961,804m <sup>3</sup>	△ 49,263m <sup>3</sup>	2,211,451m <sup>3</sup>	2,241,532m <sup>3</sup>	△ 30,081m <sup>3</sup>	75.9%	75.7%	0.2
		前年度比較	△ 1.7%		前年度比較	△ 1.3%			

月	給水契約数			水道料金 (税抜)		
	平成30年度	平成29年度	比較	平成30年度	平成29年度	比較
4	18,496件	18,393件	103件	94,889,940円	99,052,590円	△ 4,162,650円
5	18,383件	18,269件	114件	96,704,427円	92,793,537円	3,910,890円
6	18,383件	18,272件	111件	93,222,560円	98,638,360円	△ 5,415,800円
7	18,390件	18,272件	118件	97,487,904円	96,298,215円	1,189,689円
8	18,413件	18,290件	123件	108,491,395円	109,575,830円	△ 1,084,435円
9	18,393件	18,283件	110件	105,565,694円	107,052,487円	△ 1,486,793円
合計	-	-	-	596,361,920円	603,411,019円	△ 7,049,099円
		前年度比較	0.6%		前年度比較	△ 1.2%

料金収入の状況 (※税込)

月	調定額			収納額			収納率		
	平成30年度	平成29年度	比較	平成30年度	平成29年度	比較	平成30年度	平成29年度	比較
4	152,556,960円	157,188,391円	△ 4,631,431円	27,511,393円	21,756,574円	5,754,819円	18.0%	13.8%	4.2
5	256,992,491円	257,444,017円	△ 451,526円	212,413,294円	207,589,346円	4,823,948円	82.7%	80.6%	2.1
6	357,719,088円	363,971,878円	△ 6,252,790円	299,733,217円	314,358,739円	△ 14,625,522円	83.8%	86.4%	△ 2.6
7	463,007,486円	467,985,854円	△ 4,978,368円	404,741,252円	404,930,662円	△ 189,410円	87.4%	86.5%	0.9
8	580,180,070円	586,332,899円	△ 6,152,829円	533,575,968円	534,878,323円	△ 1,302,355円	92.0%	91.2%	0.8
9	694,230,501円	701,954,850円	△ 7,724,349円	556,940,555円	632,728,757円	△ 75,788,202円	80.2%	90.1%	△ 9.9
		前年度比較	△ 1.1%		前年度比較	△ 12.0%			

# 平成 30 年度第 2 回運営委員会資料

平成 30 年 11 月 5 日

鴨 川 市 水 道 局

# 目次

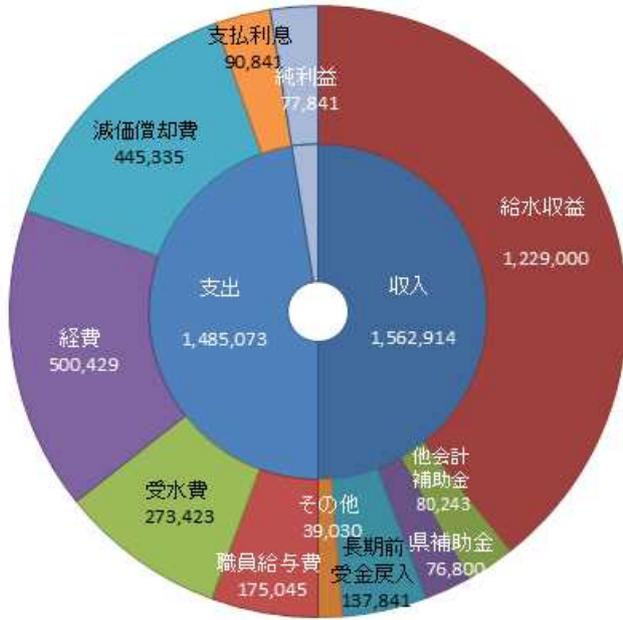
## 議案説明資料

議案 1	平成 30 年度鴨川市水道事業会計補正予算（第 1 号） .....	1
------	------------------------------------	---

議案説明資料

議案 1号 平成 30 年度鴨川市水道事業会計補正予算（第 1 号）

平成 30 年度鴨川市水道事業補正予算（第 1 号）の状況



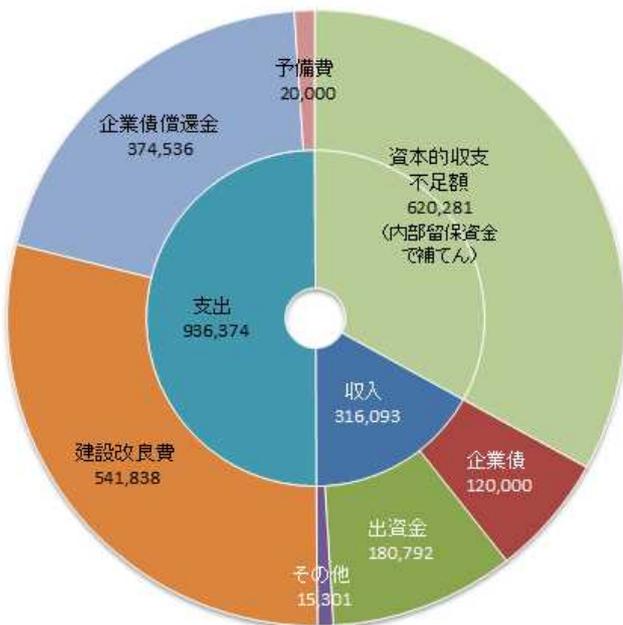
○収益的収支

(単位：千円)

給水収益	水道料金収入
他会計補助金	千葉県市町村水道総合対策事業一般会計補助金等
県補助金	千葉県市町村水道総合対策補助金
長期前受金戻入	みなし償却※廃止により減価償却される額を収益化するもの
その他	受託工事収益、受取利息、雑収益等
職員給与費	給料、手当等、法定福利費、報酬
経費	修繕費、動力費、薬品費等の経費
受水費	用水供給事業からの受水
減価償却費	減価償却費、資産減耗費
支払利息	企業債利息
純利益 (収入－支出)	決算処分により積立金等に積み立てる。

・純利益は 77,841 千円となる見込みである。

※：みなし償却 補助金等により取得した固定資産は、その取得価格から補助金等相当額を控除した額を帳簿価額とみなして、減価償却額を算出することができる制度。



○資本的収支

(単位：千円)

企業債	更新工事等、建設改良事業の財源となる借入金
出資金	水源開発事業の償還金に係る繰出金、合併特例債に係る一般会計出資金
その他	水道管移設工事に係る負担金等
建設改良事業費	施設の建設改良に要する経費
企業債償還金	企業債の支払元金
予備費	予備費
資本的収支不足額 (収入－支出)	不足額は減価償却費等の内部留保資金で補てんする

平成 30 年度補正予算(第 1 号) 補正項目

(単位：千円)

	(補正後予定額)	(補正額)
資本的収入	316,093	15,300
○負担金 他事業工事に伴う水道管移設工事補償負担金の皆増	<u>15,300</u>	<u>15,300</u>